

答 (政策推進課)

車両2台、10月頃から導入したい。住民の要望を踏まえて開成町までエリアを拡充し利用者増加を見込んでいる。開成町とはこれから調整を進めていく。

質 Aーオンデマンド事業で5年度の収支のほうが2800万のマイナスとのことだが、内訳は。

答 (政策推進課)

イニシャルコスト、初期投資全般を含んだ全ての経費を加味した上でのマイナスとなっている。実証実験なので運営、運賃の見直しなど収支のバランスを取っていききたい。

質 寄地区定住促進奨励金は転入されたら補助金を出す施策だが、短期的な人口増加を狙っているのか。

答 (定住少子化担当室)

寄地区の人口減少が厳しく、20年間で3分の1が減っている。国が地方

創生移住支援事業として世帯に百万円を支給しているが、当町は3大都市圏に位置し、その対象とならないため、当町独自で制度化した。

質 マイナンバーカードの利便性が少ないとの町民の意見を聞くが説明を。

答 (町民課)

保険証、コンビニでの住民票、印鑑証明など、転入・転出など書類を書かなくても取ることが出来る。今後も利便性向上のため独自利用についても検討したい。

子育て・福祉

質 すこやか祝い金の減額理由と見込みは。

答 (子育て健康課)

現在松田すこやか祝い金は5万円だが、令和6年度は国から5万円の給付金が出るため、町からは3万円とした。6年度見込みとしてすこやか祝い金60人分、子育て支援

金は115人分を見込んでいる。

質 地域医療介護総合確保基金補助金とはいかなるものか。

答 (福祉課)

小規模多機能型施設を建設する事業所に、建設費用の一部として県から補助金を受けて町を経由し補助金を出すものである。

観光経済

質 ジビエ処理加工施設運営事業について。

答 (観光経済課)

基本的に捕った方の所有権がある肉を、足柄上5町の協議会で協議して地元の方にも買っていただけのような直売時間を設



定できればと思っている。

質 寄みやま運動広場の人工芝新設工事について、整備後の維持管理費はどの程度を想定しているのか。また、利用料金の値上げについての考え方は。

答 (観光経済課)

人工芝等の年間の維持管理費は借地料を除くと約150万円を要する見込みである。利用料金の値上げについては、12月定例会で条例改正された限度額内で設定していく。

質 寄みやま運動広場人工芝新設工事については、SDGsの町として環境面の配慮は。また面積的にも公式試合はできないとのことだが、スポーツツーリズムが成立するのか。その目標や波及効果をどう設定しているのか。

答 (観光経済課)

これから人工芝業者にプレゼンテーションをやってもらう中で、ゴムチップや芝の破片の流出

等の環境対策のノウハウなどの提案を受け、耐久性や、維持管理、費用対効果なども踏まえた中で検討していく。テニスコートや管理センターも含め、寄全体の観光振興を考えて進める事業である。寄の自然環境と合わせた活性化を模索し、寄活性化協議会等、地域の色々な団体と議論していく。

質 県西地域活性化プロジェクト推進事業において寄地域活性化推進委託料が計上されているが、委託業務の具体的な内容は。

答 (観光経済課)

寄地域を活性化させるために寄自然休養村管理センターにデジタル技術を活用し、テニスコート等の周辺施設や体験プログラムなどの予約を一括でできるようなシステムを構築すると共に、寄地区全体をマネジメントできる人材を確保する。



質 公園管理事務経費について、宮下児童公園環境整備工事及びアーバンスポーツパークの整備は、具体的にどのような工事を予定しているか。

答 (環境上下水道課)

宮下児童公園については、令和5年度に改修したトイレ周辺の舗装工事と砂場の砂の入れ替えを実施する。アーバンスポーツパークについては整備箇所は調整中であるが、スケートボードをメインとした整備を予定している。